

首題争議既報後ノ概况ヲ記ノ通り

記

一 争議團側ノ動靜

(一) 行商隊ノ組織

争議モ殆シト解決ノ曙光無キ爲争議費用ニ資ス可ク
客月三三日以来行商隊ヲ組織シ二人一組トナリ数組連日
日用品ノ行商ヲ爲シツ、アリ

(二) 争議團員ノ暴行

客月三五日午前十時頃會社事務吉岡清恵出社ノ途
争議團本部附近ニ差懸ルヤ團員東条外三名專
務ヲ改打シ全治十日ヲ要スル打撲傷ヲ負ハシ逃走セ
リ所轄署ニ於テハ目下之カ所在捜査中

(三) 組合側ノ態度

関東合同労働組合ニ於テハ持久戦ノ不利ナルヲ悟リ
本月二十六日以来春日觀良等ヲ争議團代表トシ
會社常務鶴岡巨ト数回會見セシメ個人的ニ解
決斡旋方ヲ依頼スルト共ニ之カ解決促進ノ手段トシテ
部民ノ同情ヲ利用スヘク客月三十日夜四ツ木觀音座
ニ於テ日労働党本田村支部ノ發會式ヲ擧ケタルカ隊
期ニ及シテ參會者少ク氣勢揚ラス單ニ團員ノ
結束ニ資シタルニ過キサル感アリ

(四) 會社側ノ動靜

會社營業状態ハ前報同様平常ト異ナラス而モ前記
專務ノ負傷事件等惹起セル爲一層態度強硬ニ